

AOFA 第 27 回青森県女子サッカー秋季大会
兼 皇后杯 JFA 第 42 回全日本女子サッカー選手権大会青森県大会
実施要項 (最終)

1. 名 称 AOFA 第 27 回青森県女子サッカー秋季大会
兼 皇后杯 JFA 第 42 回全日本女子サッカー選手権大会青森県大会
2. 主 催 一般社団法人青森県サッカー協会
3. 主 管 一般社団法人青森県サッカー協会女子委員会
特定非営利活動法人十和田市サッカー協会
特定非営利活動法人八戸市サッカー協会
4. 開 催 日 2020 年 7 月 19 日(日)、7 月 24 日(金・祝) 7 月 26 日(日) 八戸市
2020 年 7 月 23 日(木・祝) 十和田市
5. 会 場 八戸市多賀多目的運動場人工芝球技場、十和田市若葉公園球技場
八戸学院大学人工芝グラウンド
6. 参加資格
 - (1) 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「日本協会」という。)に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであること。
 - (2) 2008 年 4 月 1 日以前に生まれた女子選手であり、本大会参加申込締切日までに日本協会に登録されていること。小学生は参加できない。
また、中学生以下の選手だけの大会参加申込は不可とする。
 - (3) 外国籍選手は 1 チーム 5 名まで登録でき、1 試合 3 名まで出場できる。
 - (4) クラブ申請制度の適用
日本協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては同一「クラブ」内のチームから移籍すること無く、上記(1)のチームで参加することができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることを可能とする。なお、選手は上記(2)を満たしていること。選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。但し、選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。
 - (5) 選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することはできない。
 - (6) 各チームの登録選手は、選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、日本協会 WEB 登録システム「KICK OFF」から出力した選手証、登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。
7. 大会形式
ノックアウト方式。(3 位決定戦を行う。)
8. 競技規則
大会実施年度の日本協会「サッカー競技規則」による。

9. 競技会規定

(1) 参加申込選手

本大会に参加申込できる選手の人数は1チーム30名以内とし、変更を認めない。

(2) 競技者の数

①競技者の数：11人

②交代要員の数：7人

③交代を行うことができる数：5名以内

(3) チームベンチに入ることができる役員の数：6名以内

(4) テクニカルエリア

設置する。戦術的指示はテクニカルエリア内から、その都度ただ1名の役員が伝えることができる。

(5) 競技者の用具

①大会実施年度の日本協会「ユニフォーム規程」に則る。

②ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）は正の他に副として、正と色彩（濃淡）が異なり判別しやすいユニフォーム色彩を参加申込書に記載し、各試合に必ず携行する事。シャツ（FP・GK用共）の色彩は審判が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。

③シャツの前面・背面に参加申込に登録した選手番号をつける事。

ショーツの選手番号については、つけることが望ましい。

④ユニフォームの色・選手番号は、参加申込締切日以降の変更を認めない。

⑤ユニフォームに他のチーム（各国代表、プロクラブチーム等）のエンブレム等が付いているものは、着用できない。

⑥ユニフォームへの広告表示については日本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。なお、会場によっては広告掲出料が発生する場合は、チーム負担とする。

⑦ソックスの上にテープやバンテージを巻く、あるいはアンクルサポーター等を着用する場合は、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。

⑧ユニフォームのシャツが縞（縦縞も横縞も）の場合は、台地（白布地等）（縦30cm×横30cm位）に背番号を付けて判りやすくすること。

(6) 試合時間

①1回戦～準決勝・第3位決定戦

ア 試合時間：80分（前・後半40分）

イ ハーフタイムのインターバル：10分（前半終了から後半開始まで）

ウ 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決定しない場合）
PK方式により勝者を決定する。

エ PK方式に入る前のインターバル：1分間

オ アディショナルタイム表示：実施する

②決勝

ア 試合時間：90分（前・後半45分）

イ ハーフタイムのインターバル：15分（前半終了から後半開始まで）

ウ 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決定しない場合）
20分（前・後半10分）の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式により勝者を決定する。

エ 延長戦に入る前のインターバル：3分間

オ PK方式に入る前のインターバル：1分間

カ アディショナルタイム表示：実施する

(7) メンバー提出

双方のチームは、試合開始 80 分前までに、「メンバー提出用紙」(4 部、決勝は 5 部)に必要事項を記入し、全選手の選手証とともに本部に提出し、試合エントリーを完了しなければならない。

(8) マッチ・コーディネーション・ミーティング

①1 回戦～準決勝・第 3 位決定戦：試合開始 60 分前に審判員立会いのもと、ユニフォームチェックを行う。

②決勝：試合開始 60 分前にマッチ・コーディネーション・ミーティングを開催する。

(9) その他

①第 4 の審判員：任命する。

②負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大 2 名ピッチへの入場を許可される。

③チームベンチ：ピッチ上本部からフィールドに向かって

左側・・・対戦表の左(上)に記載されているチーム

右側・・・対戦表の右(下)に記載されているチーム

10. 懲 罰

(1) 本大会期間中に警告を 2 回受けた選手等は、次の 1 試合に出場出来ない。

(2) 本大会に於いて退場を命じられた選手等は、自動的に次の 1 試合に出場出来ず、それ以降の処置については、一般社団法人青森県サッカー協会(以下、「県協会」という。)規律・裁定委員会にて決定する。

(3) 本実施要項に記載のない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

11. 表 彰

優勝・準優勝に表彰状およびトロフィーを授与する。第 3 位チームに表彰状を授与する。

12. そ の 他

(1) 組合せは 7 月 5 日(日)に、A リーグ会場(東奥義塾高校グラウンド)で 12 時に県協会女子委員会にて抽選を行い、決定する。

昨年度の秋季大会上位 4 チームをシードする。東北女子サッカーリーグ 1 部に参加している八戸学院大学は準決勝からの出場とする。(女子委員会にて決定事項)

(2) 優勝チームに 9 月 26 日(土)・27 日(日)に山形県で開催される河北新報旗争奪第 39 回東北地区女子サッカー選手権大会兼皇后杯 JFA 第 42 回全日本女子サッカー選手権大会東北大会の出場権を与える。

(3) 上位 4 チームに来年度の青森県女子サッカー選手権秋季大会のシード権を与える。

(4) 各チームは帯同審判員を同行すること。(出来る限り、女子審判員が望ましい。)

(5) 試合球はモルテン社製「皇后杯試合球(品番:F5E5001)」とし、県協会女子委員会にて準備する。

(6) 試合会場では応急処置のみとし、それ以降の対応は各チームにより行う。

(7) 参加チームの選手は傷害保険に必ず加入していること。

(8) 本実施要項に規定されていない事項については県協会女子委員会において協議のうえ決定する。